

2025年12月期 中間決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年 8月14日

上場会社名 株式会社エクセリ 上場取引所 東
コード番号 158A URL <https://www.exseli.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 統一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 辻 和幸 TEL 03 (3662) 0551
中間発行情報提出予定日 2025年 9月19日 配当支払開始予定日 —
中間決算補足説明資料作成の有無：無
中間決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期中間期の業績 (2025年 1月 1日～2025年 6月30日)

(1) 経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	1,095	8.0	97	—	104	—	62	—
2024年12月期中間期	1,013	9.6	△76	—	△64	—	△46	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	362.84	—
2024年12月期中間期	△269.37	—

(注) 1. 2024年12月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり中間純損失であるため、記載しておりません。
2. 2025年12月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は売買実績がなく期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期中間期	952	189	19.9	1,098.87
2024年12月期	841	130	15.5	761.03

(参考) 自己資本 2025年12月期中間期 189百万円 2024年12月期 130百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	0.00	25.00	25.00
2025年12月期	0.00		
2025年12月期 (予想)		—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の業績予想 (2025年 1月 1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,240	4.0	70	—	85	—	47	—	273.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期中間期	172,000株	2024年12月期	172,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	一株	2024年12月期	一株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年12月期中間期	172,000株	2024年12月期中間期	172,000株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	2
(4) 業績予想に関する定性情報	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国の経済は、社会経済活動の正常化が進展し、賃上げによる所得環境の改善や定額減税の効果等により、緩やかな回復基調が継続いたしました。一方で、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化など不安定な国際情勢を背景に、世界的な資源・エネルギー価格の高騰や円安の進行に伴う物価上昇など、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような環境下において当社と致しましては、販売事業はAmazon等のECサイトの影響により苦戦したものの、レンタル事業においては新規顧客の獲得に加え、既存顧客に対する電話・メールによるフォローの徹底が奏功し、販売事業に比べレンタル事業の伸長が顕著でありました。また販管費は、前期に計画的に実施したレンタル機材投資の減少に加え、前期より進めてきた社内オペレーション業務のRPA化によるコスト削減効果がもたらされ、前年に比べ減少致しました。なお、RPA化は引き続き推進しており、AIによるマルチモーダル化の導入も開始しております。

これらの結果、当中間会計期間の売上高は1,095,003千円（前年同期比8.0%増）、営業利益は97,639千円（前中間会計期間は営業損失76,616千円）、経常利益は104,099千円（前中間会計期間は経常損失64,708千円）、中間純利益は62,408千円（前中間会計期間は中間純損失46,332千円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当中間会計期間の財政状態につきましては、次のとおりです。

（資産の部）

当中間会計期間末における総資産は前事業年度末から110,709千円増の952,049千円となりました。

流動資産は前事業年度末から106,909千円増の860,318千円となりました。主な理由として現金及び預金が37,314千円増、売掛金が4,429千円減、商品が87,547千円増となりました。商品の増加は、商品値上がり対策による大量仕入れによるものです。

固定資産につきましては、前事業年度末より3,799千円増の91,731千円となりました。

（負債の部）

当中間会計期間末における総負債は前事業年度末から52,601千円増の763,043千円となりました。

流動負債は前事業年度末から60,507千円増の428,690千円となりました。主な理由として売上増に伴い仕入れによる買掛金が前事業年度末から10,432千円増、未払金が12,264千円減、未払法人税等が43,198千円増、未払消費税が12,946千円増、預り金が5,420千円減によるものです。また、賞与引当金が14,637千円増、役員賞与引当金が1,599千円減となったためです。

固定負債につきましては、前事業年度末から7,906千円減の334,353千円となりました。主な理由として長期借入金が、15,000千円減、役員退職慰労引当金の7,093千円増であります。

（純資産の部）

当中間会計期間末における純資産につきましては前事業年度末から58,108千円増の189,005千円となりました。

（3）キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は476,827千円（前事業年度末比37,314千円増）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は63,607千円となりました。これは主に税引前中間純利益104,099千円、棚卸資産の86,636千円の増加、仕入債務の10,432千円の増加、賞与引当金14,637千円の増加、未払金の12,098千円の減少があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は6,993千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出6,653千円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により減少した資金は19,300千円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出15,000千円、配当金の支払による支出4,300千円によるものです。

（4）業績予想に関する定性情報

2025年12月期の業績予想につきましては、2025年2月14日付「2024年12月期決算短信」で公表いたしました業績予想から変更はありません。今後、業績予想を修正する必要がある場合は、速やかに開示してまいります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

（1）中間貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2024年12月31日)	当中間会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	440,118	477,432
受取手形	8,851	8,212
売掛金	146,033	141,603
商品	122,719	210,267
貯蔵品	1,034	123
前払費用	9,506	10,922
未収還付法人税等	19,212	10,812
その他	6,350	1,067
貸倒引当金	△418	△123
流動資産合計	753,408	860,318
固定資産		
有形固定資産	24,000	28,127
無形固定資産	3,085	1,804
投資その他の資産		
敷金及び保証金	20,194	19,310
保険積立金	30,921	30,921
繰延税金資産	9,541	11,184
その他	187	384
投資その他の資産合計	60,845	61,799
固定資産合計	87,931	91,731
資産合計	841,339	952,049

（単位：千円）

	前事業年度 (2024年12月31日)	当中間会計期間 (2025年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	188,767	199,200
未払金	68,966	56,702
1年内返済予定の長期借入金	30,000	30,000
未払法人税等	100	43,298
未払消費税	-	12,946
契約負債	16,881	9,803
前受金	26,658	32,483
賞与引当金	8,891	23,528
役員賞与引当金	7,200	5,600
預り金	14,974	9,554
その他	5,741	5,572
流動負債合計	368,182	428,690
固定負債		
長期借入金	75,000	60,000
役員退職慰労引当金	267,259	274,353
固定負債合計	342,259	334,353
負債合計	710,441	763,043
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,000	43,000
資本剰余金		
資本準備金	17,000	17,000
資本剰余金合計	17,000	17,000
利益剰余金		
利益準備金	2,043	2,043
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	68,853	126,962
利益剰余金合計	70,897	129,005
株主資本合計	130,897	189,005
純資産合計	130,897	189,005
負債純資産合計	841,339	952,049

（2）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年6月30日）	当中間会計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年6月30日）
売上高	1,013,758	1,095,003
売上原価		
商品期首棚卸高	114,655	122,719
当期商品仕入高	500,680	587,172
合計	615,335	709,892
商品期末棚卸高	85,947	210,267
商品売上原価	529,388	499,625
売上総利益	484,370	595,377
販売費及び一般管理費	560,987	497,737
営業利益又は営業損失（△）	△76,616	97,639
営業外収益		
受取利息	2	228
受取配当金	1	1
助成金収入	-	4,220
販売奨励金	12,109	-
債務勘定整理益	-	1,864
その他	224	641
営業外収益合計	12,338	6,955
営業外費用		
支払利息	421	494
雑損失	8	2
営業外費用合計	429	496
経常利益又は経常損失（△）	△64,708	104,099
特別利益		
固定資産売却益	163	-
特別利益合計	163	-
税引前中間純利益又は税引前中間純損失（△）	△64,544	104,099
法人税、住民税及び事業税	100	43,333
法人税等調整額	△18,313	△1,642
法人税等合計	△18,212	41,691
中間純利益又は中間純損失（△）	△46,332	62,408

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益又は税引前中間純損失 (△)	△64,544	104,099
減価償却費	2,539	3,641
敷金償却	1,024	1,024
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	303	△294
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,766	14,637
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,800	△1,599
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,951	7,093
受取利息及び受取配当金	△3	△230
支払利息	421	494
助成金収入	-	△4,220
固定資産売却益	△163	-
売上債権の増減額 (△は増加)	8,745	5,068
棚卸資産の増減額 (△は増加)	27,325	△86,636
前払費用の増減額 (△は増加)	3,342	△1,424
仕入債務の増減額 (△は減少)	18,169	10,432
未払金の増減額 (△は減少)	245	△12,098
その他の資産の増減額 (△は増加)	△516	5,286
その他の負債の増減額 (△は減少)	△9,374	6,105
小計	7,433	51,380
利息及び配当金の受取額	2	194
利息の支払額	△418	△488
助成金の受取額	-	4,220
法人税等の支払額	△83	△100
法人税等の還付額	5,090	8,400
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,025	63,607
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△604	△605
定期預金の払戻による収入	604	604
有形固定資産の取得による支出	△800	△6,653
有形固定資産の売却による収入	163	-
敷金及び保証金の差入による支出	-	△140
出資による支出	-	△200
出資金の払戻による収入	2,500	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,863	△6,993
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△15,000	△15,000
配当金の支払額	△4,300	△4,300
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,300	△19,300
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,410	37,314
現金及び現金同等物の期首残高	485,637	439,513
現金及び現金同等物の中間期末残高	480,226	476,827

（４）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

無線機、インカム、トランシーバーを用いた販売、レンタル事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。